

別紙(藤沢市介護認定調査員支援システム機能要件一覧)

事業者名： _____

(事業者回答)

○：パッケージで対応しているもの

△：カスタマイズで対応するもの。備考欄に、有償の場合はその金額、代替案対応の場合はその内容を記載すること。

×：パッケージ、カスタマイズでは対応できないもの

(注) 「カスタマイズ費用」については、必ず提案価格書に含めるものとし、その上で提案限度額を超えないこと。

No	大区分	小区分	要件	必須機能	対応可否	備考
1	基本機能	認定調査票(調査項目)	要介護認定等における認定調査票の項目をすべて網羅している。 なお、複数選択を許容する項目は複数選択ができることとし、複数選択が許容されない項目は複数選択ができないこと。	○		
2		認定調査票(特記事項)	認定調査票の概況調査及び基本調査に係る特記事項が入力できる。	○		
3			定型文選択により、特記事項の定型文を入力できる。	○		
4			特記事項の定型文(選択肢)をカスタマイズすることができる。			
5			特記事項をタッチペン等で手書き入力でき、文字データに変換して登録できる。			
6			フリーエリアにタッチペン等で手書きでメモができる。 また、手書きメモは調査項目に紐づけて、システムで管理できる。			
7			タブレット端末本体と接続可能なキーボードからの入力ができる。	○		
8			タブレット端末本体と接続可能なキーボードからの入力をする際に、手書きメモ機能を活用したメモの内容を参照しながら入力できる。			
9			特記事項を音声入力できる。			
10			スワイプ操作	スワイプ操作について、タッチパネルでの操作が円滑にできる。	○	
11	管理機能	調査対象者検索	調査対象者について、被保険者番号や申請日、調査予定日等の情報を基に絞り込みすることができる。	○		
12		調査対象者一覧	調査対象者を被保険者番号順等により一覧表示できる。	○		
13		印刷	調査票や特記事項等を当市の様式で印刷することができる。	○		
14		ユーザー管理	利用者ごとのユーザID、パスワードを保持し、操作が許可された者のみ使用できるセキュリティ機能がある。	○		
15		調査員割当	調査対象者を各調査員に割り当てる機能がある。	○		
16		スケジュール管理	調査員の訪問調査スケジュールの管理機能がある。	○		
17		連絡ツール	調査時に必要な情報や調査員に対しての連絡メモを入力することができる。	○		
18	補助機能	訪問調査判断基準表示	厚生労働省の訪問調査に係る判断基準を表示する機能がある。	○		
19		入力漏れ等の警告	基本調査結果を登録中に、入力漏れや一次判定警告が発生した場合、発生したことが確認できる機能がある。	○		
20		A Iによるチェック	閉域網においても使用可能な、調査項目と特記事項に矛盾がある場合に表示する機能がある。			
21		バックアップ	データのバックアップ機能がある。 バックアップデータからの復元機能がある。			
22		マスキング	持ち出す端末では調査対象者の被保険者番号、氏名等の個人情報をマスキングする機能がある。			
23		データ集計	調査件数等のデータ集計を行うことができる。			
24		データ移行	データのインポート及びエクスポート機能がある。			